

用語解説

- 1 **アクセシビリティ**：「近づきやすさ」、「利用しやすさ」を表し、アクセスのしやすさのことである。環境や状況に関わらず、サービスやコンテンツを利用できるようにすること。特に、IT 関連分野においては、さまざまな Web サイトなどに対して、どのような人でも、どのような利用環境でも、閲覧・利用できる状態のこと
- 2 **デジタルデバイド**：インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる情報格差のこと
- 3 **セキュリティポリシー**：情報セキュリティポリシーのことを指す場合が多い。情報の機密性や完全性、可用性を維持していくために規定する組織の方針や行動指針をまとめたもののこと
- 4 **PDCA サイクル**：Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、生産管理や品質管理などの管理業務を継続的に改善していく手法のこと
- 5 **ビッグデータ**：スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴、インターネットやテレビでの視聴・消費行動等に関する情報、また小型化したセンサー等から得られる膨大なデータのこと
- 6 **情報リテラシー**：自らの目的を達するために適切に情報を活用することができる基礎的な知識や技能のこと
- 7 **ノーマライゼーション**：障がいのある人が、障がいのない人と同等に生活し、共にいきいきと活動ができる社会を目指すこと
- 8 **ユニバーサルデザイン**：ユニバーサル=普遍的な、全体の、という言葉が示すように「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障害の有無などに関わらず、多くの人利用可能であるように、製品や建築物、生活空間などをデザインすること
- 9 **レファレンスサービス**：資料や情報を求める利用者の方々に、図書館員が文献の紹介もしくは提供するサービスのこと
- 10 **公共用水域**：水質汚濁防止法第2条において、「河川、湖沼、港湾、沿岸海域その他公共の用に供される水域及びこれに接続する公共溝渠、かんがい水路その他公共の用に供される水路」と定めるものをいう
- 11 **面的整備**：市街地整備のうち、道路、鉄道、下水道など線的な整備に対し、ある地区全体を面的に整備すること
- 12 **Maas (マース)**：Mobility as a Service の略で、出発地から目的地まで、利用者にとっての最適経路を提示するとともに、複数の交通手段やその他のサービスを含め、一括して提供するサービスのこと
- 13 **GAP (ギャップ)**：Good Agricultural Practice (農業生産工程管理) の略で、農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのこと
- 14 **CSF (シーエスエフ)**：Classical Swine Fever (古典的な豚の熱病) の略で、CSF ウイルスにより起こる豚、イノシシの熱性伝染病のこと。当初、農林水産省は、法律上の名称を豚コレラとしていたが、細菌で発症する人のコレラとは、無関係で人には感染しないことから、風評被害を防ぐため、CSF へと名称を変更した